

2020年3月期 第2四半期決算説明会



証券コード：2179

2019年12月4日

当社グループの事業について

教育関連事業

乳幼児から社会人までの教育および保育を基本とする教育企業

個別指導



主に講師1人が塾生2名を指導する個別指導



大学受験に特化した映像授業



クラス指導



設定した目標を突破し
自信をつける目標達成型
進学指導



外国人留学生を対象に日本語教育



フィリピンにて日本人を対象に英語教育



保育



認可保育所の運営



その他

- ・こどもスクール、IVYKIDSの運営
- ・学校法人等への講師派遣
- ・研修施設の運営
- ・その他、上記に関連する事業

不動産 賃貸

保有不動産の
余剰スペースをテナント貸し

飲食

大阪市内に2店舗展開

業績の概要

2020年3月期中間決算

- グループ在籍者数の増加、1人当たり単価の上昇により前期から増収
- 前年同期から大幅に費用が増加したものの、計画の範囲内に収束し、計画の損失水準から良化

2020年3月期通期見通し

- 堅調に事業拡大している個別指導部門、保育部門の伸びにより増収を見込む
- 新規事業の先行投資、費用削減プロジェクトの一時的な費用の発生、積極的な広告宣伝活動等により、費用の増加を見込む
- 特殊要因（補助金収入269百万円）の解消もあり、減益を見込む

2020年3月期第2四半期

損益計算書

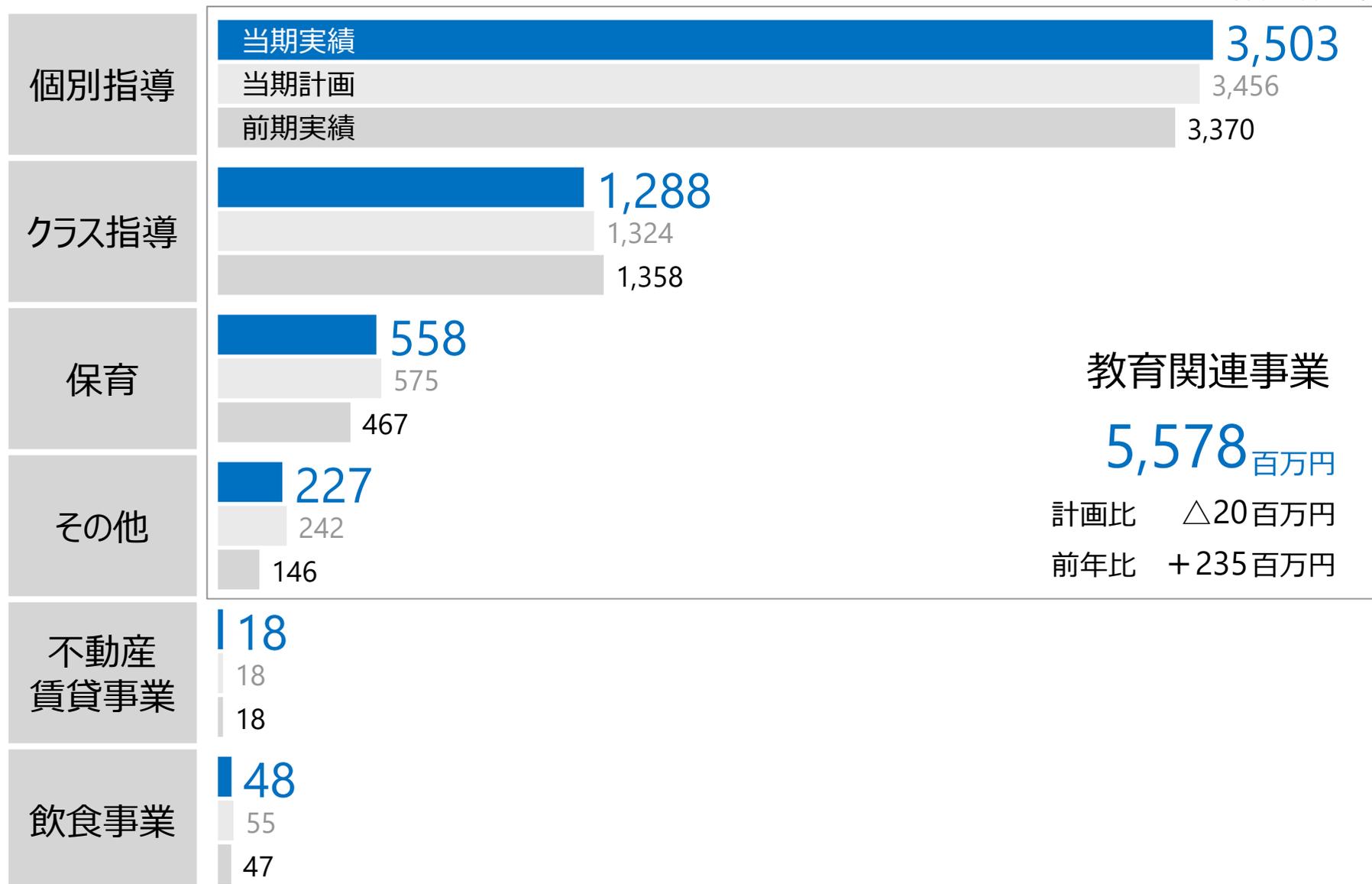


(単位：百万円、%)

	前期実績	当期計画	当期実績	前期比	増減率	計画比	達成率
売上高	5,407	5,672	5,645	+237	+4.4	△26	99.5
教育関連事業	5,342	5,598	5,578	+235	+4.4	△20	99.6
不動産賃貸事業	18	18	18	+0	+3.7	+0	101.7
飲食事業	47	55	48	+1	+3.0	△6	87.7
営業利益	△114	△266	△226	△112	—	+39	—
利益率	△2.1	△4.7	△4.0	△1.9	—	+0.7	—
経常利益	65	△279	△245	△310	—	+34	—
利益率	1.2	△4.9	△4.3	△5.5	—	+0.6	—
当期純利益	31	△294	△215	△246	—	+79	—
利益率	0.6	△5.2	△3.8	△4.4	—	+1.4	—

セグメント別（部門別）売上高

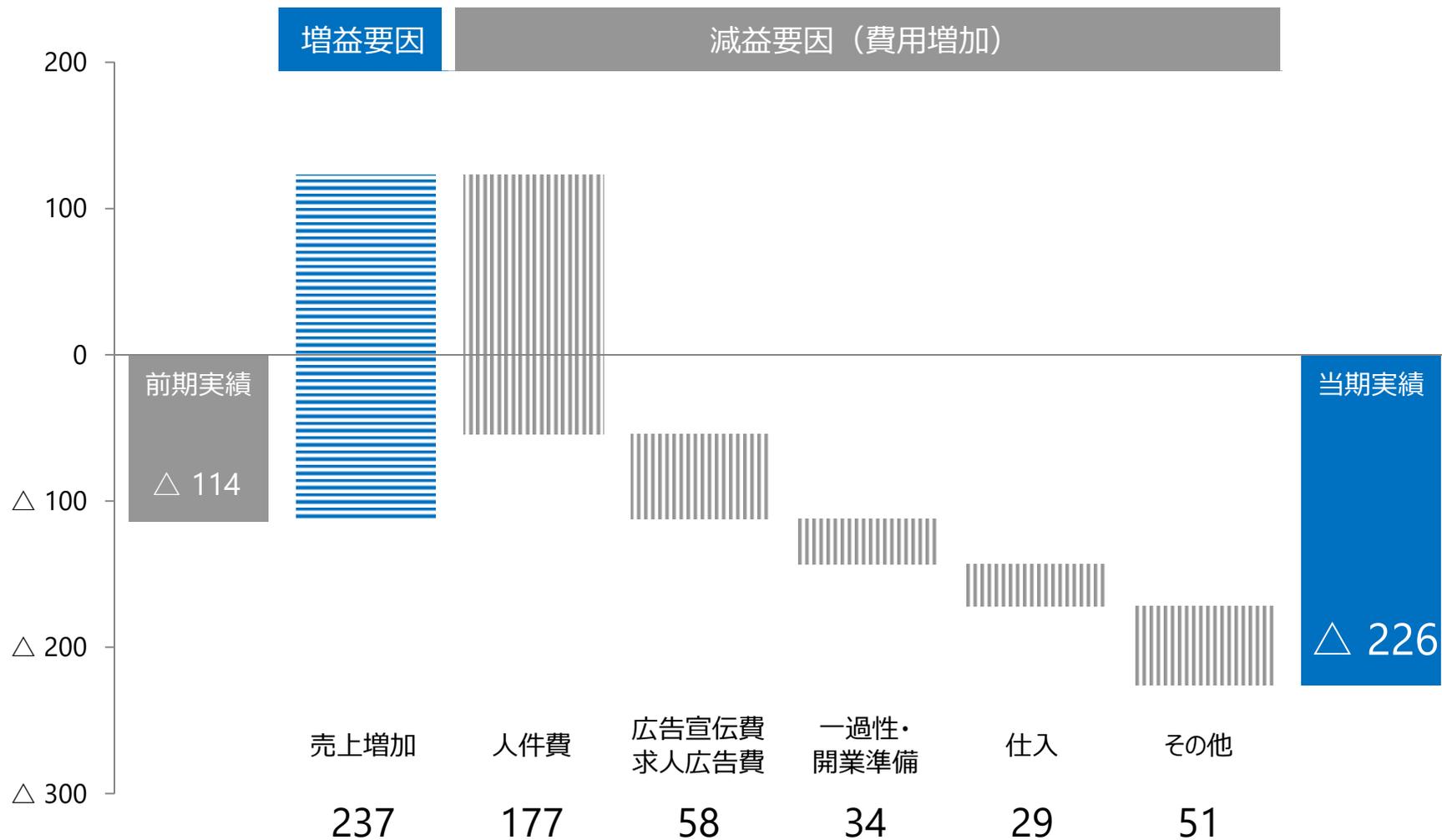
(単位：百万円)



2020年3月期第2四半期

営業損益の増減要因

(単位：百万円)

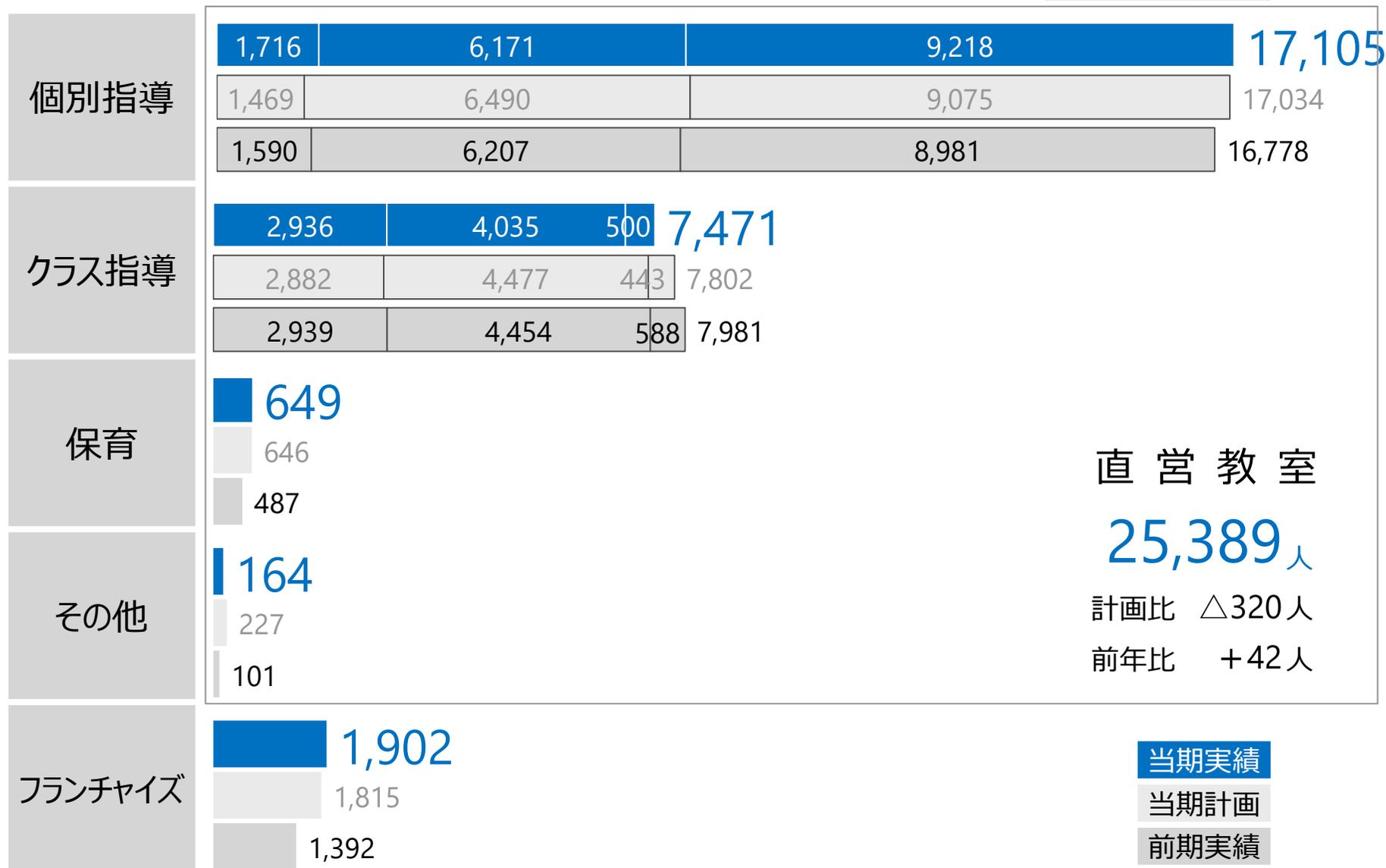


2020年3月期第2四半期

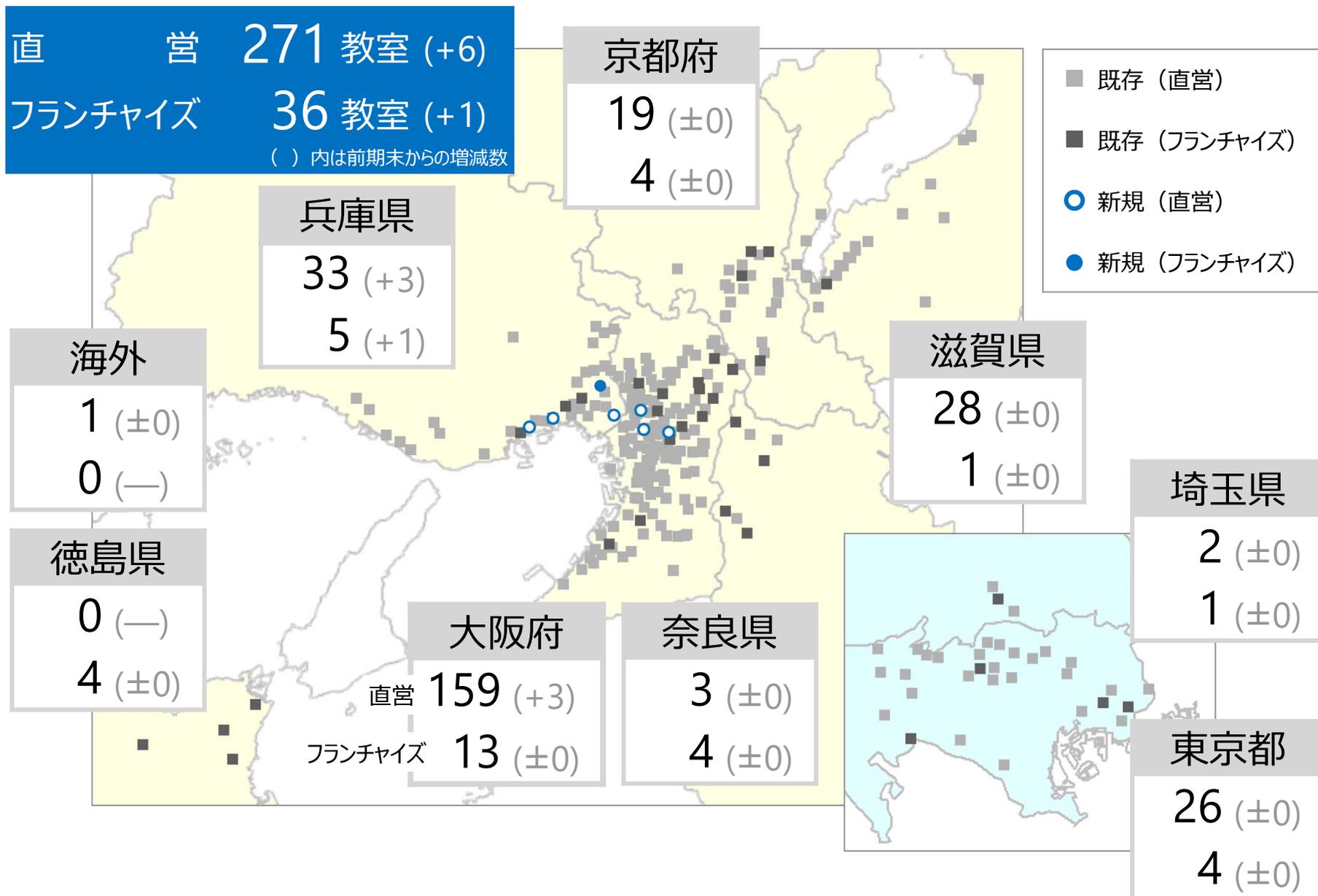
グループ在籍者数 (9月末)



小学生 中学生 高校生 (単位：人)



教室展開の状況



教室展開の状況（直営教室・部門別）

個別指導	210	フリーステップ・代ゼミサテライン （兵庫県）JR尼崎、六甲道
	新規 3	クラスベネッセ （大阪府）今福鶴見
	閉鎖 0	
クラス指導	101	開成教育セミナー （大阪府）梅田本部
	新規 1	
	閉鎖 0	
保 育	17	かいせい保育園 （大阪府）東三国
	新規 2	アイテラス保育園 （兵庫県）甲南山手
	閉鎖 0	
そ の 他	4	
	新規 0	
	閉鎖 0	



フリーステップJR尼崎教室
（兵庫県尼崎市）



フリーステップ六甲道教室
（神戸市灘区）



東三国かいせい保育園
（大阪市淀川区）

（注）複数ブランドを開講する教室があるため、部門別の合計と直営教室数は一致しません。

2020年3月期第2四半期

貸借対照表・キャッシュフロー計算書

 株式会社 成学社

(単位：百万円)

	第2四半期末	前期末	増減額
流動資産	2,589	3,247	△657
固定資産	5,612	5,610	+2
資産合計	8,202	8,858	△655
流動負債	2,828	3,606	△777
固定負債	2,952	2,582	+369
負債合計	5,781	6,188	△407
株主資本	2,421	2,665	△244
その他の 包括利益累計額	0	3	△3
純資産合計	2,421	2,669	△248
負債・純資産合計	8,202	8,858	△655

	第2四半期	前期
営業活動による キャッシュ・フロー	△248	123
投資活動による キャッシュ・フロー	△72	△259
財務活動による キャッシュ・フロー	103	224
現金及び現金同等 物に係る換算差額	△2	△1
現金及び現金同等 物の増減額	△219	86
現金及び現金同等 物の期首残高	1,319	882
現金及び現金同等 物の期末残高	1,100	969

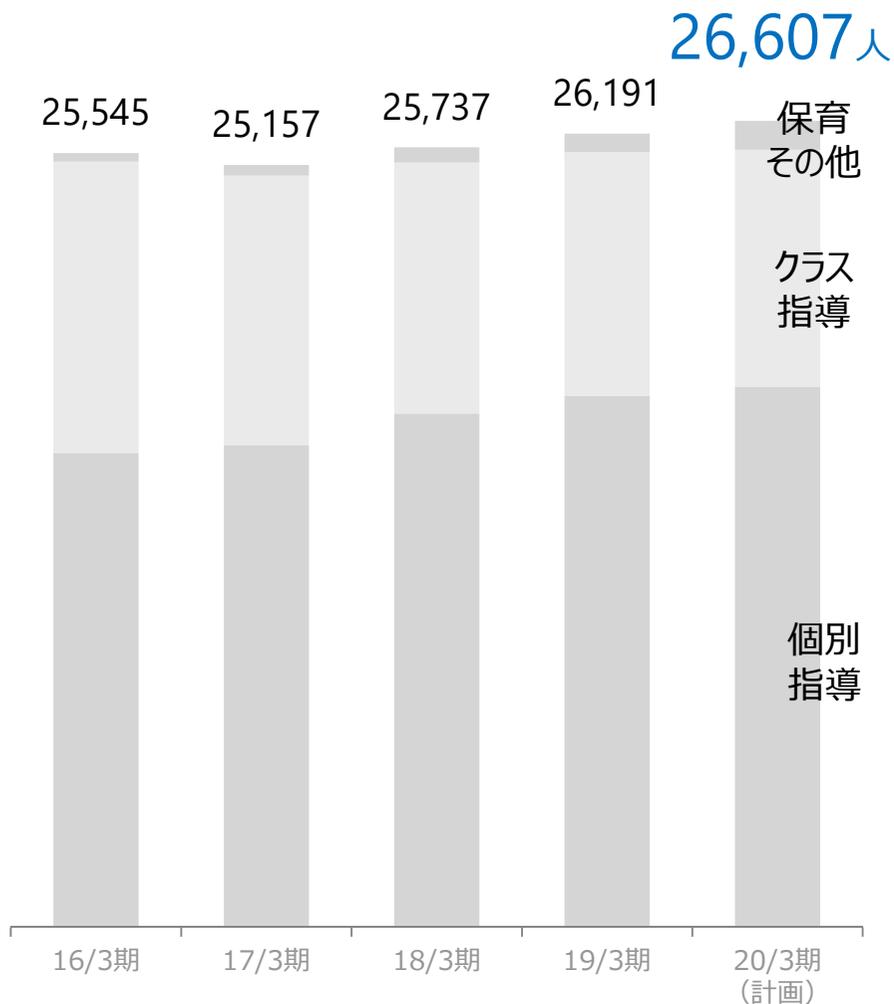
業績見通し

(単位：百万円、%)

	前期実績	当期計画	前期比	増減率
売上高	11,890	12,641	+750	+6.3
教育関連事業	11,741	12,482	+741	+6.3
個別指導	7,616	7,927	+310	+4.1
クラス指導	2,896	2,822	△73	△2.5
保育	970	1,171	+201	+20.7
その他	257	560	+302	+117.4
不動産賃貸事業	36	37	+0	+1.3
飲食事業	113	121	+8	+7.9
営業利益	384	223	△160	△41.9
利益率	3.2	1.8	△1.5	—
経常利益	679	189	△490	△72.2
利益率	5.7	1.5	△4.2	—
当期純利益	396	13	△382	△96.5
利益率	3.3	0.1	△3.2	—

業績見通し

グループ在籍者数 (例年ピークとなる11月)



期末教室数 (9月末時点見込数)

() 内は期初予想値

直営教室	275	(288)
個別指導	213	(223)
クラス指導	101	(101)
保育	17	(17)
その他	5	(8)
フランチャイズ教室	36	(47)

(注) 複数ブランドを開講する教室があるため、部門別の合計と直営教室数は一致しません。

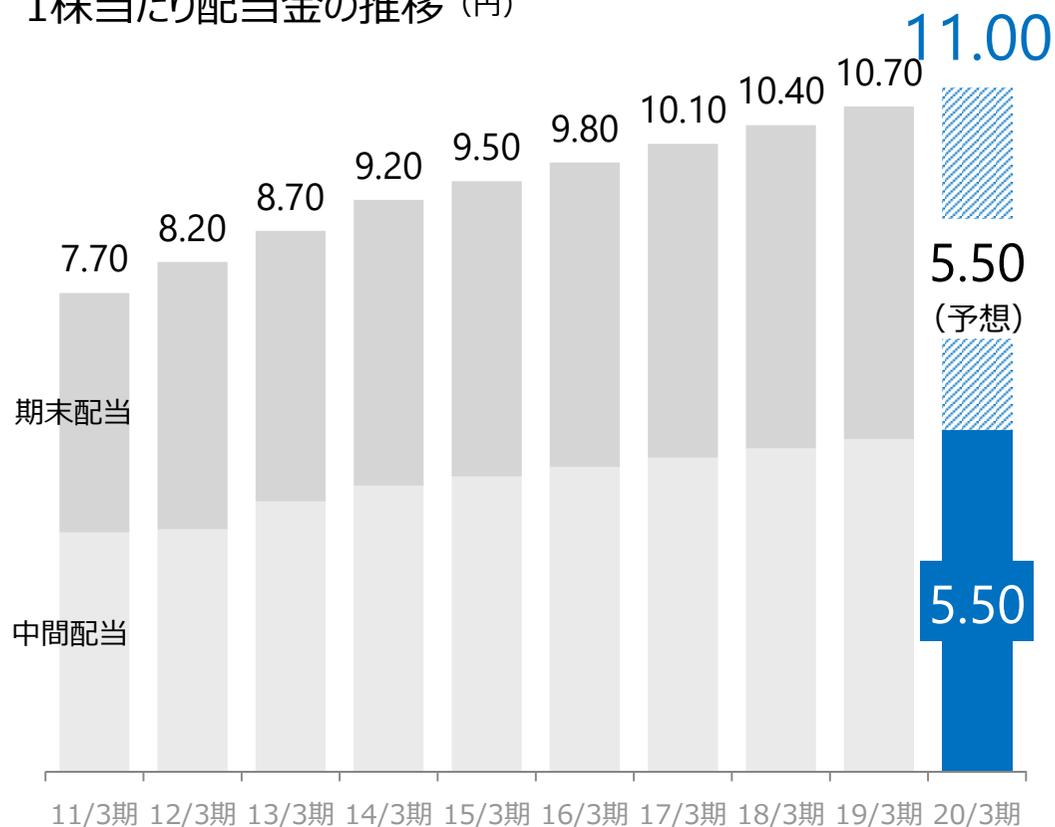
2020年3月期通期計画 株主還元策

配当の実施

10期連続増配（予想）

長期にわたる安定基盤の確立に努めるとともに
継続的かつ安定的な配当を実施

1株当たり配当金の推移（円）



（注）11/3期および12/3期は株式分割考慮後の数値を記載しております。

株主優待制度の実施

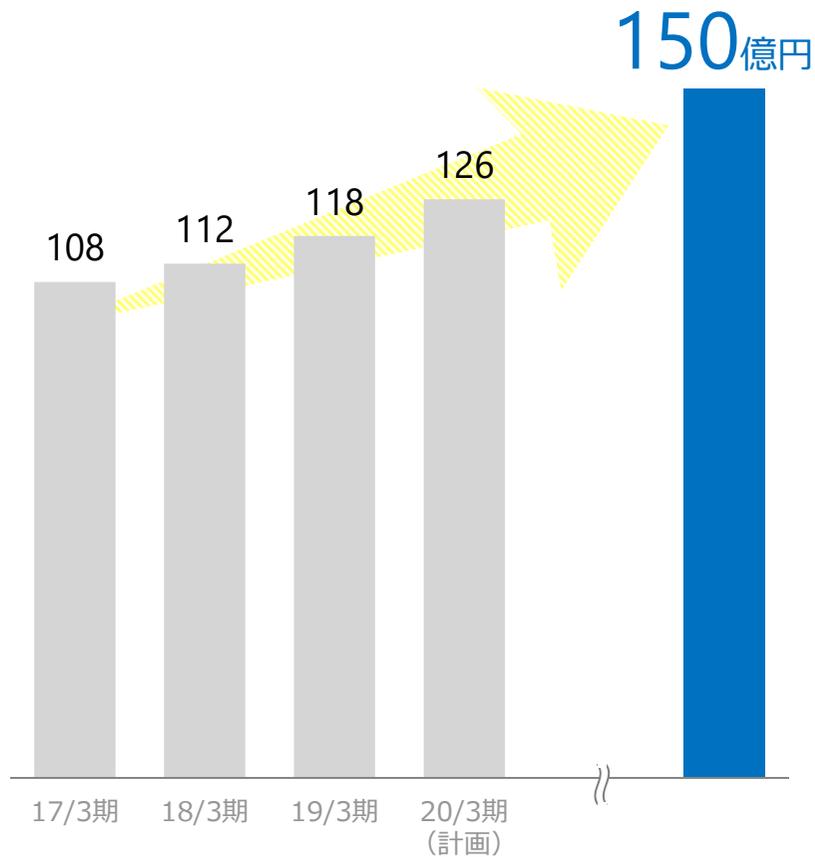
当社株式への投資魅力を高め
より多くの方を当社株主に

- 対象となる株主
基準日に
1単元以上保有している株主
- 基準日
3月31日、9月30日
(年2回実施)
- 優待内容
1単元以上保有している株主に
一律QUOカード1,000円分

中期成長戦略

連結売上高150億円

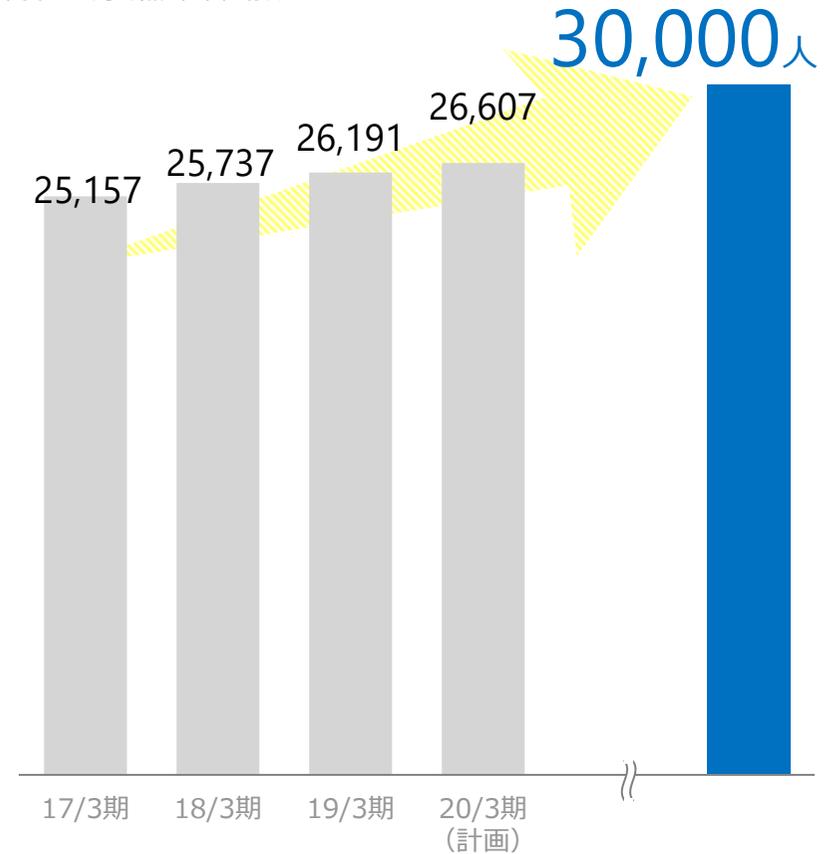
学習塾に限らず
「育」に関する事業領域で事業拡大



グループ在籍者数3万人

既存ブランドの成長、顧客層の拡大

各年度の11月時点、直営に限る



新規事業の進捗状況①



Class Benesse

(ベネッセコーポレーションとのフランチャイズ契約に基づき運営)

- ・「進研ゼミ」の家庭学習を行う子どもを対象に、「自ら学ぶ力」を伸ばすことを目指す学習指導スタイル
- ・「進研ゼミ」の学習状況を把握した講師が担当し、教室と家庭をシームレスにつなぐ指導を実施
- ・受験に向けた進路相談・進路指導も実施し、生徒の進路実現を応援



初年度は5教室の開校目標

2019年7月

クラスベネッセ今福鶴見教室（大阪市鶴見区）開校

- ・ 問合わせ、入塾者数ともに好調
- ・ 当初見込みを超える塾生数で推移し好調なスタート

2019年12月

クラスベネッセ阪急茨木教室（大阪府茨木市）開校

新規事業の進捗状況②



年少から小学生を対象とした学童保育付き英会話スクール

- ・ ネイティブ講師によるレッスンとアクティビティで「楽しく」「自然」に英語を身につける
- ・ 2019年3月茨木スクール（大阪府茨木市）を新規開校

今後5年間で近畿圏20箇所の展開を目指す



新規事業の進捗状況③

開成アカデミー Kaisei Academy 日本語学校

外国人留学生を対象に
日本語教育を行うべく、2017年4月に開校
開校から3年目を迎えた大阪梅田校は順調に
受入留学生を増やし、「適正校」の認定を受ける



大阪梅田校の授業風景

2019年10月、2校目となる兵庫川西校を開校

<兵庫県川西市>
都市としての利便性と豊かな自然環境が共存し、
日本語や日本の習慣を学ぶ最適な環境

- ・ 初年度は定員100名でスタート
- ・ 5年後には300名程度まで定員を増加し
受入留学生の拡大、事業拡大を図る

新規事業の進捗状況④

江南日本語学院

日本の有名大学進学を目指す学生に
特化した日本語学校（韓国ソウル市）

- ・日本留学試験（EJU）対策の講義
- ・日本の国公立大学、有名私立大学志願者向けの二次試験対策・面接対策の講義
- ・「開成アカデミー日本語学校」との連携、留学前教育の実施



新規事業の進捗状況⑤

現地法人を設立し、ベトナム（ダナン市）での事業開始を決定

ベトナムでは急速に子ども・ベビー市場が拡大、日本語教育に対する関心も高い
ダナン市はベトナム中部の最大都市、人口・GDP伸び率も高く外資誘致に積極的



ダナンかいせい幼稚園を開園

日本式保育の導入により自立心・社会性・協調性を育む

対象：現地の子ども（1歳～6歳）

開園：2020年1月（予定）

成学社ベトナム有限責任会社（SEIGAKUSHA VN CO.,LTD）では、
日本語学校の経営、留学斡旋等も実施予定

本資料について

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

そのため、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご留意ください。

<問い合わせ先>

株式会社成学社 経営企画部

〒530-0015 大阪市北区中崎西3-1-2

TEL 06-6373-1595 FAX06-6373-1518